

【補充問題②－２】解答

算数 倍数	5年 組 名前
-------	---------

問 一 次の文中の (あ) と (い) にあてはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- (1) 6×1 , 6×2 , 6×3 , \dots のように, 6 を整数倍してできる数を 6 の (あ) といいます。
- (2) 3 の倍数と 4 の倍数に共通な数を, 3 と 4 の公倍数といいます。
また, 公倍数の中で一番 (い) 数を最小公倍数といいます。

【答え】 (あ) **倍数** (い) **小さい**

問 二 次の問いに答えましょう。

- (1) 9 の倍数を小さいほうから順に 5 つ書きましょう。

【答え】 **9, 18, 27, 36, 45**

- (2) 11 の倍数を小さいほうから順に 5 つ書きましょう。

【答え】 **11, 22, 33, 44, 55**

- (3) 7 の倍数のうち, 100 に一番近い倍数を書きましょう。

【答え】 **98**

- (4) 7 と 10 の最小公倍数を求めましょう。

【答え】 **70**

10 の倍数は、
10, 20, 30, \dots で、
そのうち一番小さい
7 の倍数は \dots



(5) 9と27の最小公倍数を求めましょう。

【答え】

27

それぞれの倍数を書き出してみよう。

(6) 12と16の最小公倍数を求めましょう。

【答え】

48



問 三 高さ6 cmのクッキーの箱のとなりに高さ9 cmのチョコの箱をそれぞれ何箱か重ねると、高さがぴったりになることがあります。2つの箱の高さがはじめて等しくなるのは、クッキーの箱とチョコの箱をそれぞれ何箱重ねたときでしょうか。

2つの箱の高さが等しくなるのは、6と9の公倍数のとき。

6の倍数) 6, 12, 18, 24, 30, 36...

9の倍数) 9, 18, 27, 36, 45, 54...

そして、はじめて等しくなるのは、6と9の最小公倍数である18 cmのとき。

クッキーの箱は高さが6 cmだから、18 cmになるのは 6×3 (箱) 重ねたとき

チョコの箱は高さが9 cmだから、18 cmになるのは 9×2 (箱) 重ねたとき

クッキーの箱を1つずつ重ねると、高さは6 cm, 12 cm, ...
チョコの箱を1つずつ重ねると、高さは9 cm, 18 cm, ...
だから



【答え】

クッキーの箱を 3 箱, チョコの箱を 2 箱 重ねたとき

問 四 A町から、B町へのバスは10分おき、C町への電車は15分おきに発車します。午後1時ちょうどにバスと電車が同時に発車しました。次に同時に発車する時間を答えましょう。

10の倍数) 10, 20, 30, 40, 50, 60, ...

15の倍数) 15, 30, 45, 60, 75, 90, ...

10と15の最小公倍数は30だから、バスと電車は30分ごとに出発する。

それぞれの倍数を書き出してみよう。

【答え】

午後 1 時 30 分

